

ショートプレゼンテーション用原稿作成要領

(東海若手セラミスト懇話会・事務局)○若セラ太郎・若セラ花子

テーブルディスカッションについて

プレゼンテーション用スペース(テーブル上)は、**900×900mm程度**です。これに加え要望があれば更なるスペースを確保いたしますので、事前に実行委員長(豊橋技科大 河村)までご連絡ください。展示物、サンプル等をお持ちいただき、活発なご議論をお願い致します。

ショートプレゼンテーションについて

テーブルディスカッション前にアピーリングタイムを設け、1名につき30秒のショートプレゼンテーションを行っていただきます。何をアピールするかは自由です。

ショートプレゼンテーション用原稿について

- ・ショートプレゼンテーションは、予め事務局が発表原稿を取り込んだノートパソコン(OS:Windows XP)を用いて、液晶プロジェクターにて行っていただきます。
- ・原稿はPDF形式のA4横1ページ、1MB以内として下さい。
- ・原稿中にタイトルと発表者名を必ず記載して下さい。その他のスタイルは自由です。
- ・ファイル名は「講演番号_発表者の姓のローマ字表記_s.拡張子」として下さい。なお、講演番号は、webページの講演番号・題目一覧から講演番号確認表を参照して下さい。(例:講演番号P01-(A)の若セラ太郎さんの場合、「p01a_wakacera_s.pdf」として下さい。)
- ・ショートプレゼンテーション用原稿はWeb公開致しません。

原稿の提出方法と締め切り

原稿は、電子ファイルの形でE-mailで送付して下さい。

☆ショートプレゼンテーション用原稿提出先 : short2012@atyc.org 6月15日(金)必着

問い合わせ先

原稿の提出先、もしくは実行委員長(豊橋技科大 河村)まで